

第 37 回日本熱傷学会甲信地方会

日時: 令和 6 年 6 月 1 日【土】12 時 30 分～

会場: 信州大学医学部附属病院 大会議室(外来棟 4F)

長野県 松本市 旭 3-1-1

会長: 三島 吉登 (長野赤十字病院形成外科部長)

プログラム

一般演題第 1 部

座長 野口 美帆(信州大学医学部 形成再建外科学教室)

1. Hot air sauna burns の一例

○若林 奈央¹⁾ 三島 吉登¹⁾ 白井 エリオ¹⁾ 澤口 里沙²⁾

1)長野赤十字病院 形成外科

2)伊那中央病院 形成外科

2. 入院中のシャワー浴で熱傷を来した一例 医療現場に潜む危険

○芦田 茉紀 秋元 柁人 杠 俊介

信州大学医学部 形成再建外科学教室

3. 低温熱傷 35 例の検討

○吉野 涼太 宮澤 季美江 星野 夕紀

JA 長野厚生連 長野松代総合病院 形成外科

4. 平ゴムによる新しい植皮固定法の有用性と注意点

○藤田 賢吾 柳澤 大輔 杠 俊介

信州大学医学部 形成再建外科学教室

5. MEEK™システムの有効性について

○吉野 匠 岩瀬 史明

山梨県立中央病院 高度救命救急センター

一般演題第 2 部

座長 大槻 仁志(信州上田医療センター 形成外科)

6. 自家培養表皮ジェイスの使用歴からみた重症熱傷の傾向と培養中止症例の解析

井家 益和 (いのいえ ますかず)

株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング(J-TEC)研究開発部

7. 上半身熱傷にネキソブリッドを使用し、高度肥満の集中治療を行った 1 例

○蓮沼 和岳 新田 憲市 吉田 恭義 服部 理夫 亀山 明子
市川 通太郎 今村 浩

信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター

8. 広範囲熱傷に対し NexoBrid®と RECELL®を併用し加療した 1 例

○梅田 将斗¹⁾ 掛川 恭吾¹⁾ 藤田 賢吾¹⁾ 藤原 美希²⁾
若林 奈央³⁾ 杠 俊介¹⁾

1)信州大学医学部 形成再建外科学教室

2)社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院 形成外科

3)長野赤十字病院 形成外科

9. ネキソブリッド®を使用した熱傷患者の治療経験

○三村 信英¹⁾ 白井 エリオ¹⁾ 若林 奈央¹⁾ 澤口 里沙²⁾ 三島 吉登¹⁾

1)長野赤十字病院 形成外科

2)伊那中央病院 形成外科

10. 当院で熱傷に対して RECELL®を使用した 10 例の治療経験

○左右田一宏、野口美帆、杠俊介
信州大学医学部 形成再建外科学教室

特別講演

司会 杠 俊介(信州大学医学部形成再建外科学教室)

『新たなデバイスを活用した手・足部熱傷に対しての治療戦略』

松村 一 先生 (東京医科大学形成外科主任教授)

* 形成外科領域講習 1 単位

共催 コスモテック株式会社